

資料1

## 第1号議案

広島圏都市計画道路の変更について  
(3・4・937号 本通阿賀線)

広島県決定

# 広島圏都市計画区域



広島圏都市計画区域

# 広域道路ネットワーク

3・4・937号 本通阿賀線  
L=約2,990m W=20m



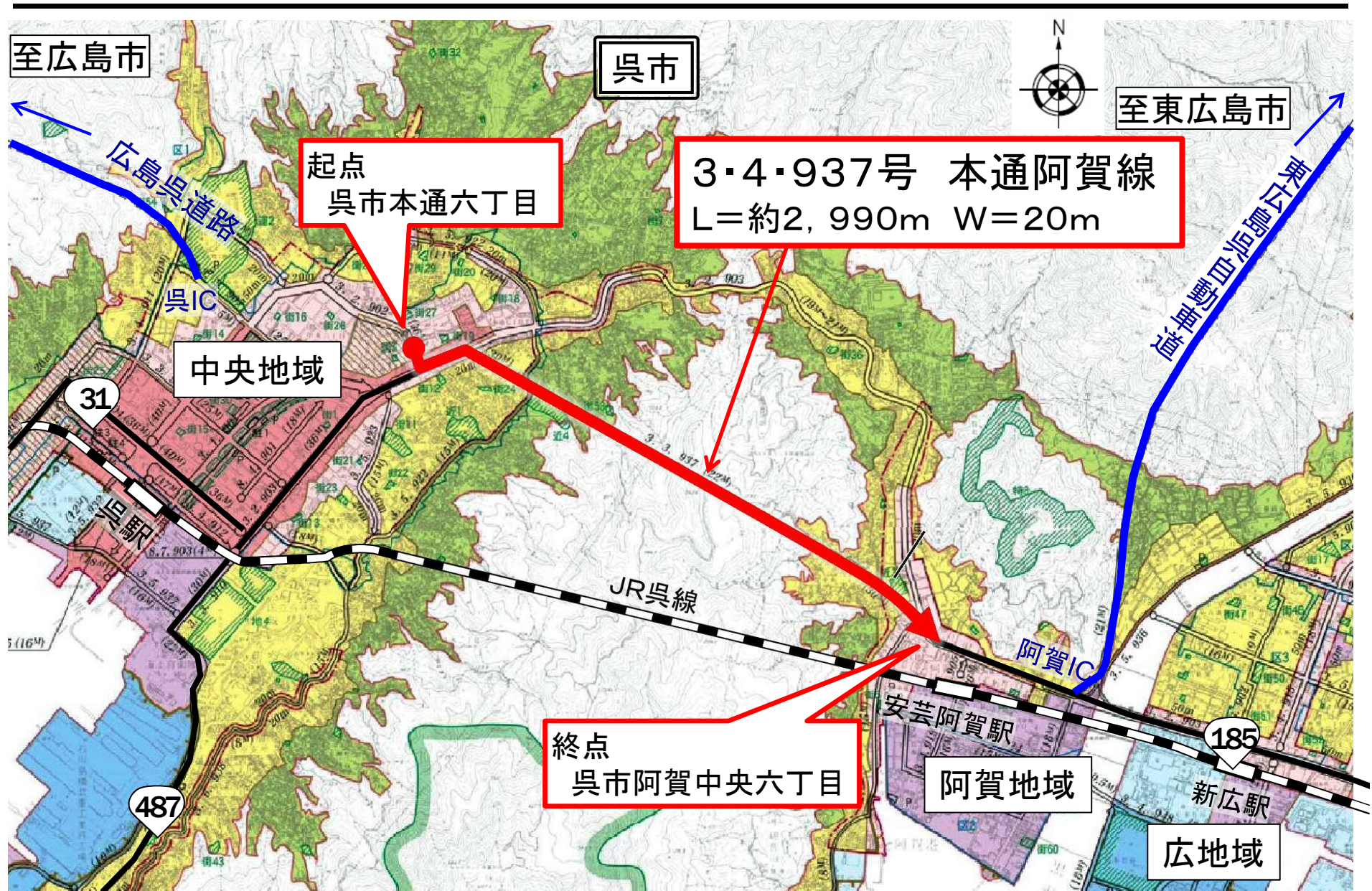
凡 例	
高速道路	—
直轄国道	—
補助国道	—

0 10km 20km

呉市

三原市

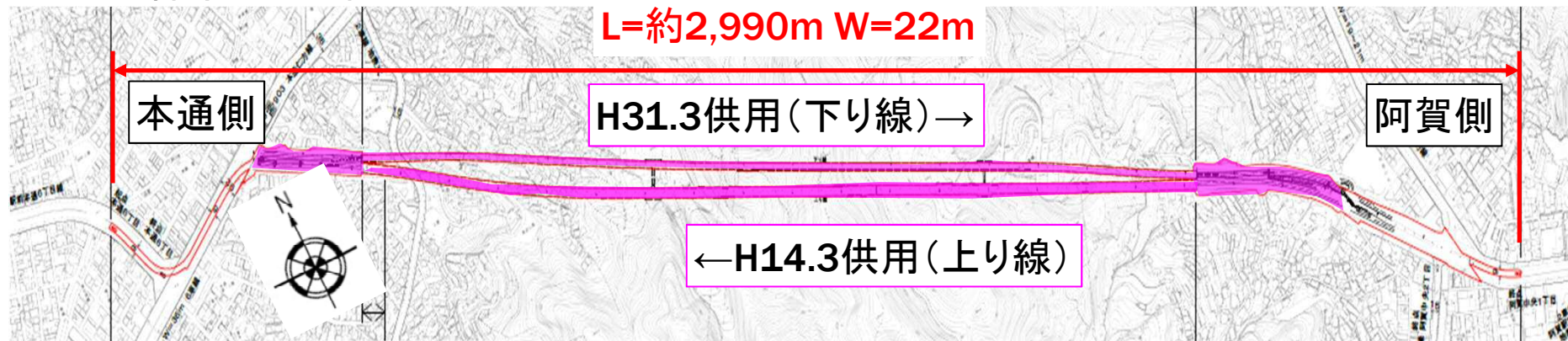
# 路線周辺図



# 都市計画決定の経緯

和暦(西暦)	主な動向・都市計画決定経緯
昭和20年(1945年)	○空襲により市街地の大半を焼失
昭和21年(1946年)	○戦災復興都市計画により, 都市計画道路本通阿賀線として決定(延長約2,520m 幅員10m)【当初】
昭和51年(1976年)	○名称(路線番号)変更【第1回変更】
昭和62年(1987年)	○延長, 幅員, 名称(路線番号)の変更(延長約2,990m 幅員22m)【第2回変更】

現在の都市計画(昭和62年)



# 都市計画変更の内容

## 3・4・937号 本通阿賀線

① トンネル坑口位置の変更

② 基準等の見直しによる幅員の変更

③ 自転車歩行者道の集約

④ 現地精査による区域の不整合

⑤ 車線の数決定

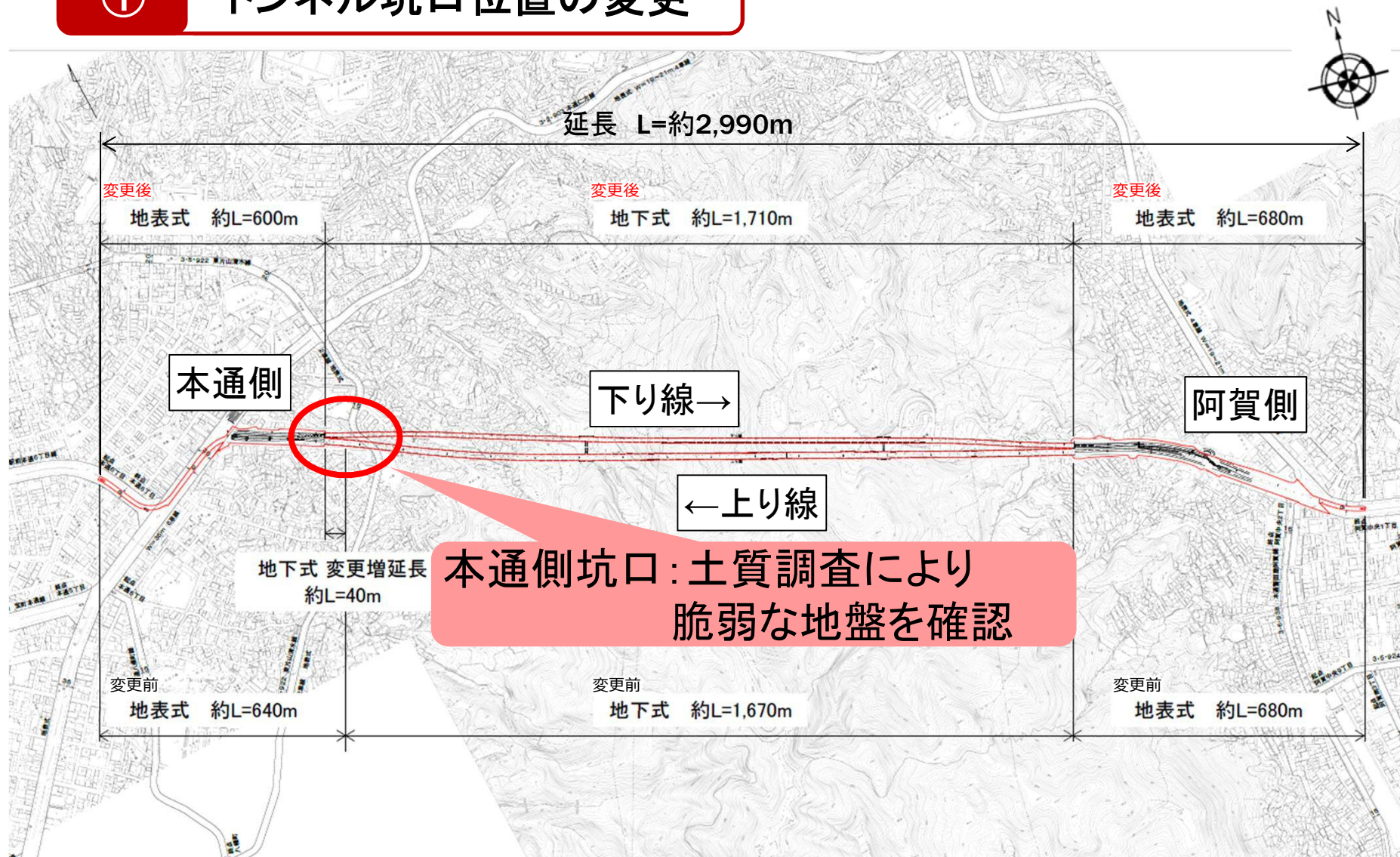
道路法線見直しに伴う  
区域の変更

整合による区域の変更

# 都市計画変更の内容①

①

## トンネル坑口位置の変更







# 都市計画変更の内容②

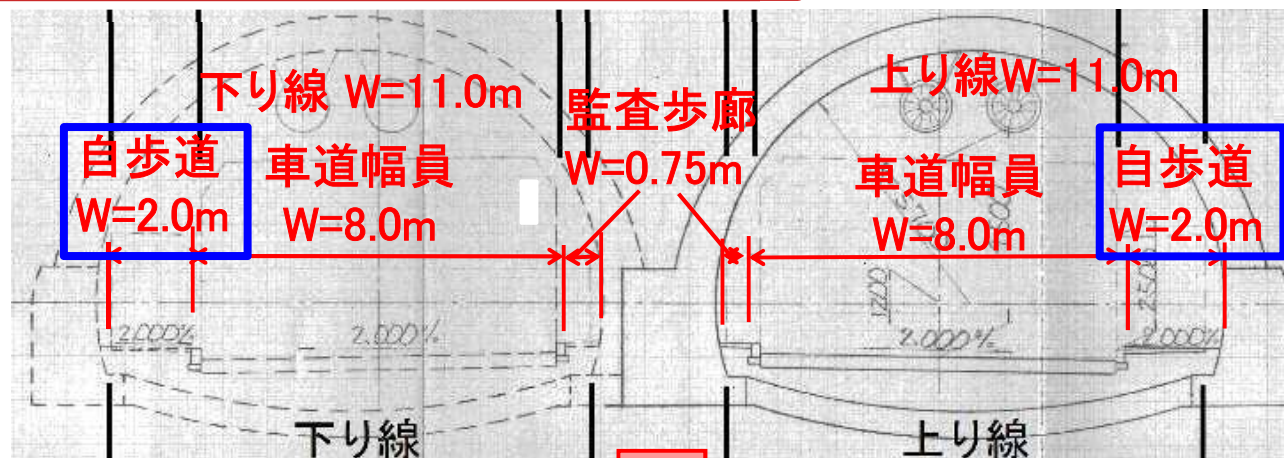
②

基準等の見直しによる幅員の変更

自歩道＝  
自転車歩行者道

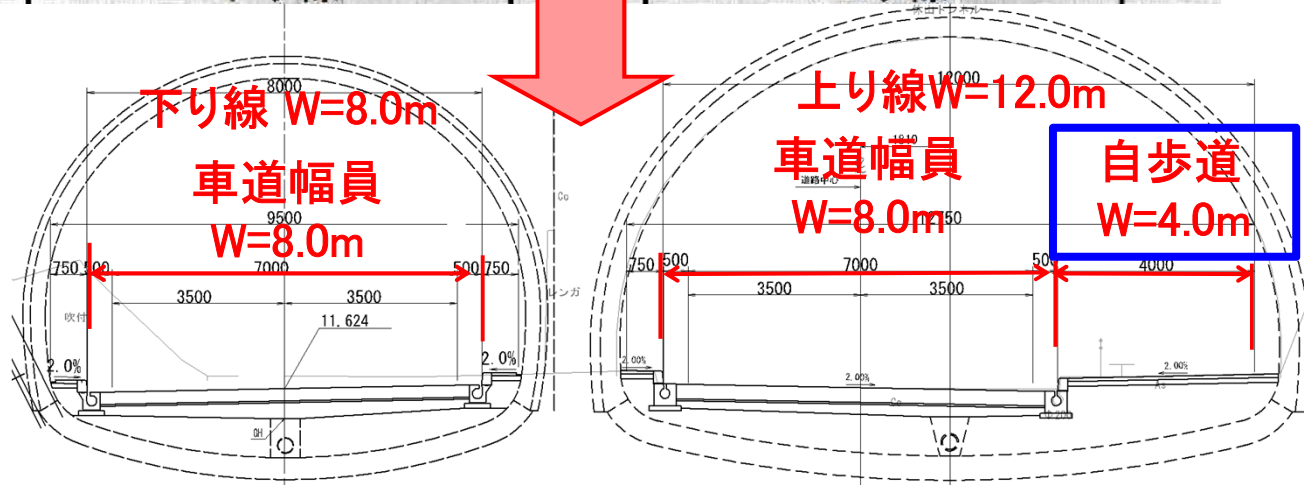
当初断面図

W=22.0m



変更断面図

W=20.0m



変更内容:平成5年の道路構造令の改正に伴い,  
自転車歩行者道の幅員を2mから4mに変更

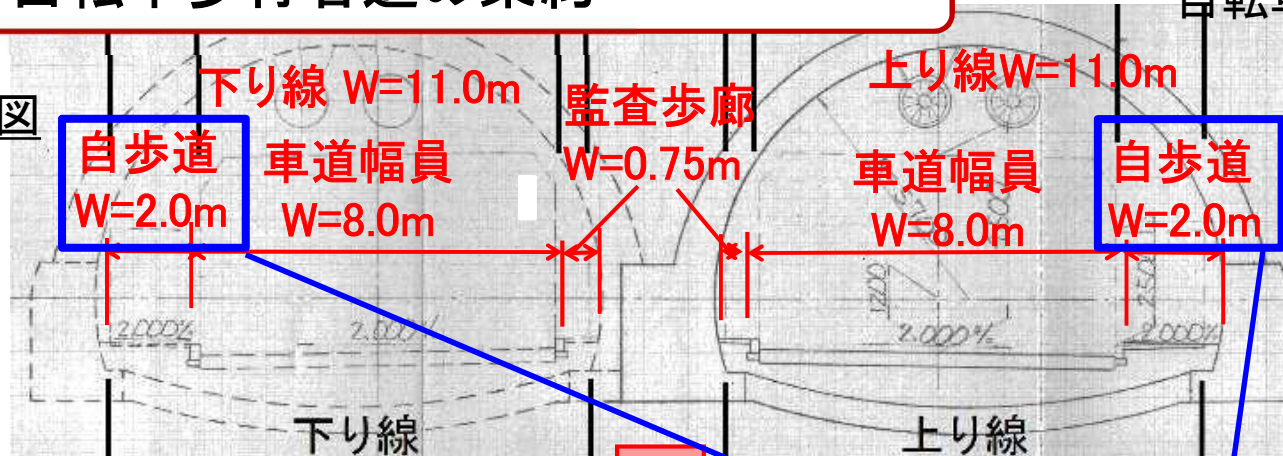
# 都市計画変更の内容③

③

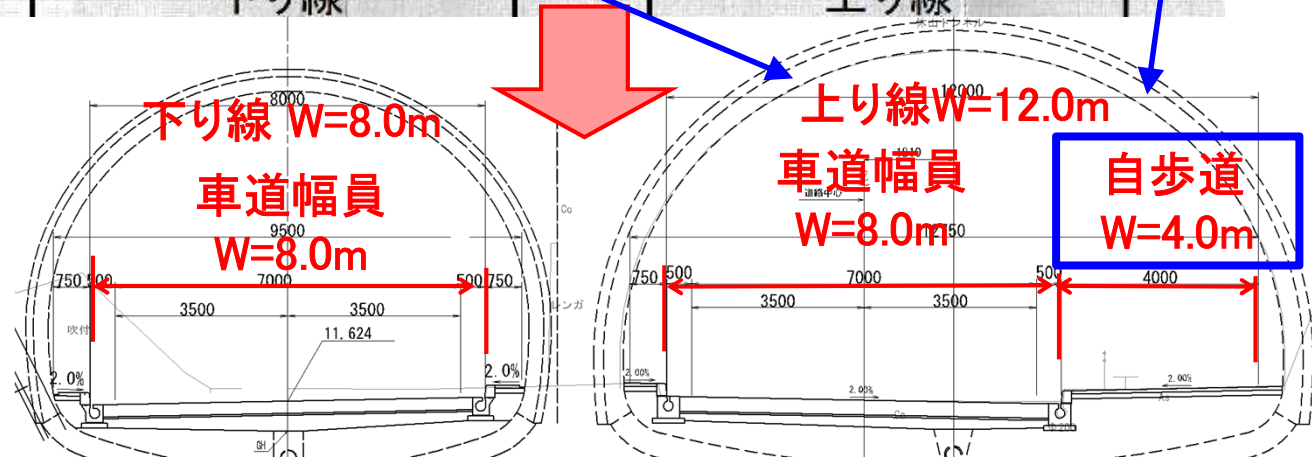
## 自転車歩行者道の集約

自歩道＝  
自転車歩行者道

当初断面図



変更断面図



変更内容: 自転車歩行者道の幅員の変更に伴い,  
自然監視性(防犯)の向上を図るため, 自歩道を  
上り線・下り線設置から上り線集約設置に変更

# 都市計画変更の内容①～③まとめ

①

トンネル坑口位置の変更

②

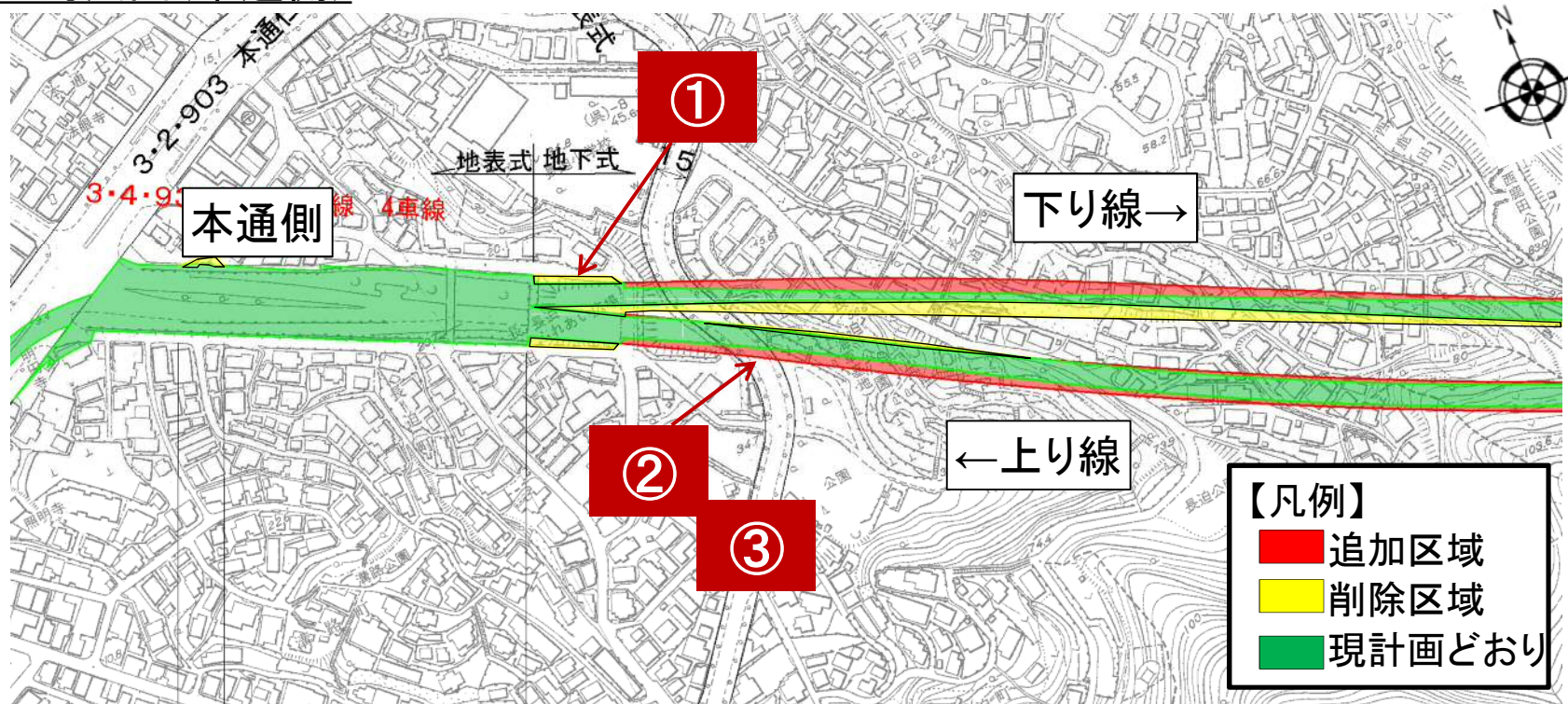
基準等の見直しによる幅員の変更

③

自転車歩行者道の集約

道路法線変更に伴う  
区域の変更

新旧対照図(本通側)



# 都市計画変更の内容①～③まとめ

①

トンネル坑口位置の変更※本通側のみ

②

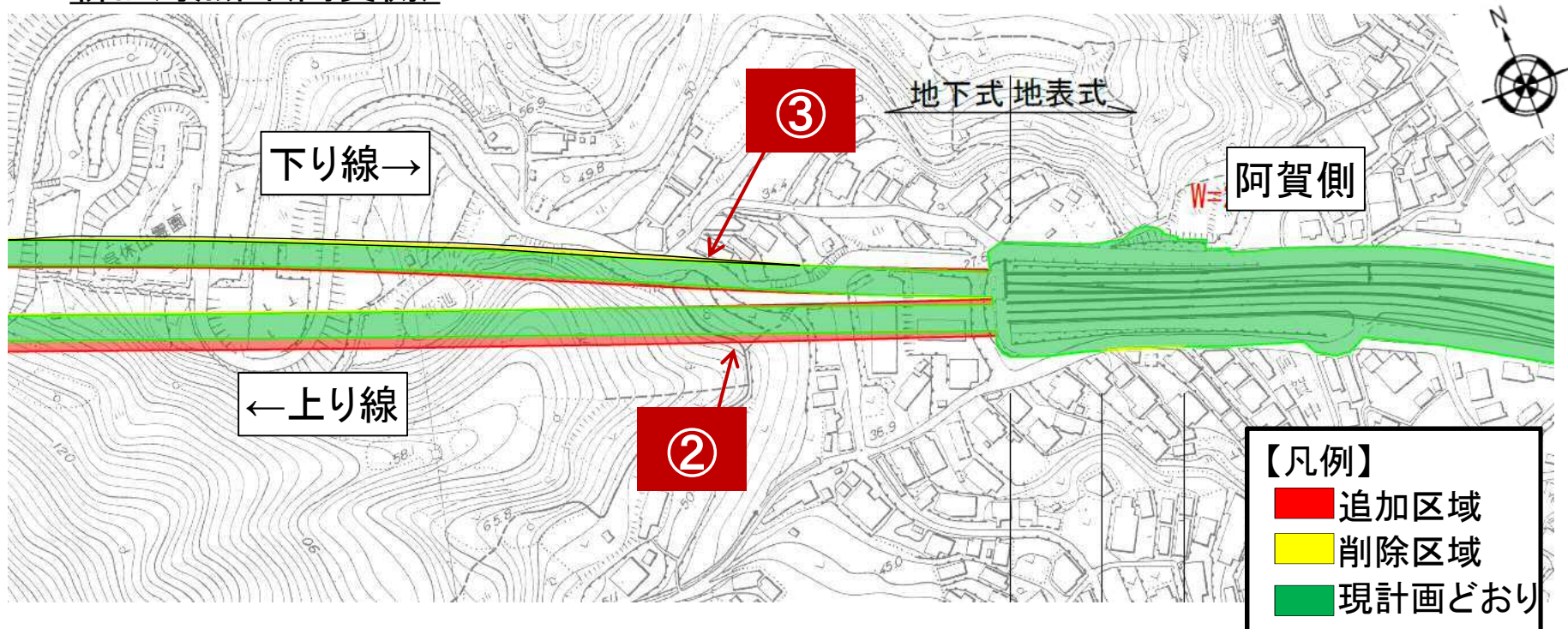
基準等の見直しによる幅員の変更

③

自転車歩行者道の集約

道路法線変更に伴う  
区域の変更

新旧対照図(阿賀側)

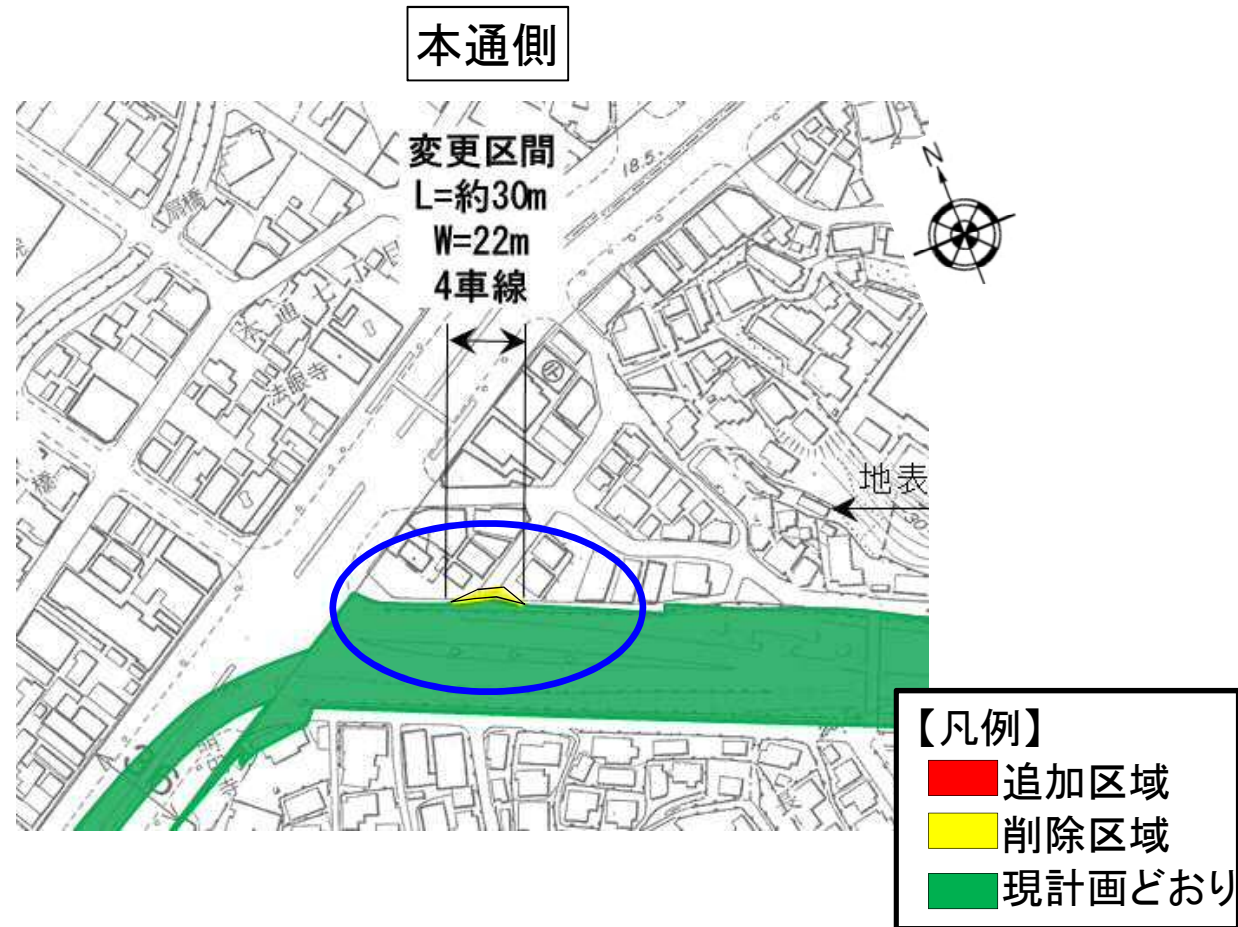


# 都市計画変更の内容④

④

現地精査による区域の不整合

整合による区域の変更

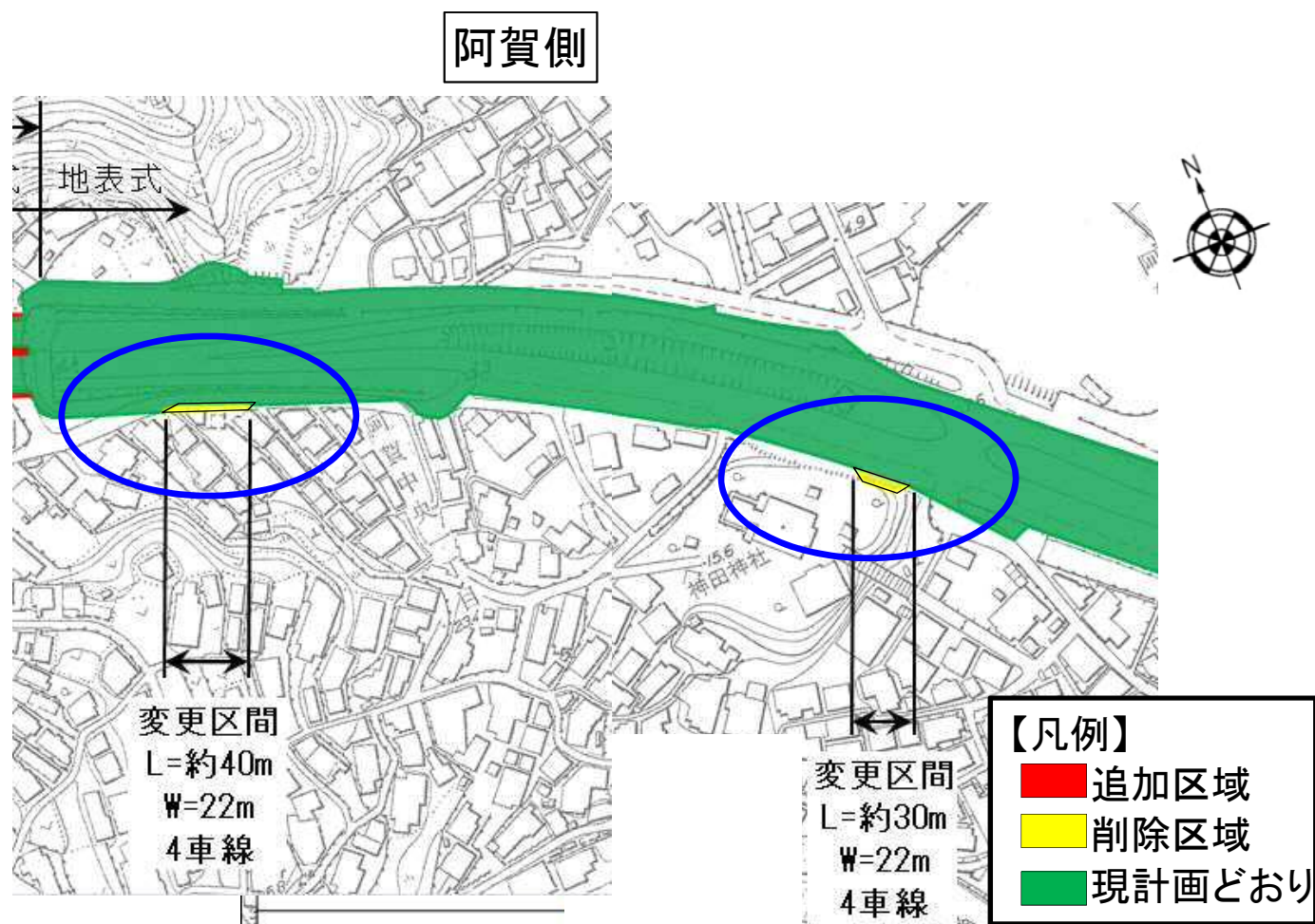


# 都市計画変更の内容④

④

現地精査による区域の不整合

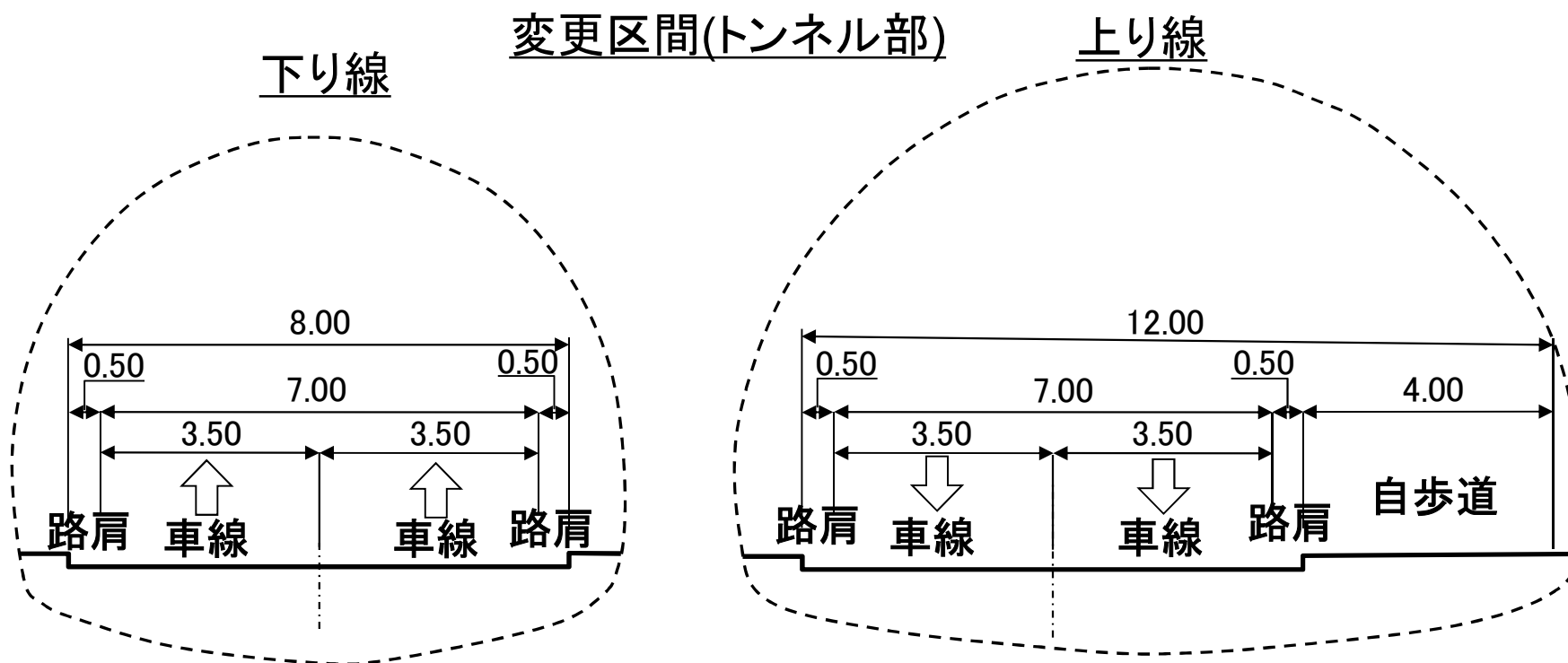
整合による区域の変更



# 都市計画変更の内容⑤

⑤

## 車線の数決定



- ・種級 4種1級
- ・幅員 W=20m
- ・車線の数 4車線

# 意見書の要旨と意見書に対する県の考え方

第1号議案 広島圏都市計画道路の変更に関する意見書の要旨

資料1-2

意見書数 1通 1名

意見書の要旨	件数	人数
<p>1 計画に関する意見</p> <p>(1) 建築制限に関する意見</p> <p>トンネルの完成により、都市計画施設区域内に係る建築制限は解除すべきであり、計画の再考をすべきである。</p>	1	1
<p>2 事業実施に関する意見</p> <p>(1) 補償に関する意見</p> <p>区分地上権設定を行い地下部分の使用制限に対する補償を行うなど、土地収用法に基づいた手続きがなされていないまま違法に建設されたトンネルである。</p>	1	1
<p>3 その他の意見</p> <p>市が造成し公募販売した土地について、分譲説明会や譲渡契約の中で、建築制限区域であることの説明がなく販売されているため、取引に瑕疵があると考え。しかるべき対応をすべきである。</p>	1	1



---

**ご静聴**  
**ありがとうございました**

---